

調査委員会における調査研究報告書

教科名（社会【地理的分野】）

No.1

調査研究の観点	所 見		
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（教育出版） 発行者番号（17）	発行者（帝国書院） 発行者番号（46）
1 内容	<p>①「身近な地域の調査」の単元で、東京都に関する記述がない。</p> <p>②自然災害や防災教育に関するページが約7ページと防災・安全への主体的な意識や態度が養えるように工夫されている。</p> <p>③抽象的な用語を巻末の「用語解説」で解説し、基礎・基本の定着を図るための工夫がある。</p> <p>④小学校での既習事項を確認することができる。</p>	<p>①「身近な地域の調査」の単元で、東京都に関する記述がない。</p> <p>②自然災害や防災教育に関するページが約6ページと防災に関する現状と課題が取り上げられており、理解と考察が深まるよう配慮されている。</p> <p>③巻末には、学習資料として「用語解説」や「世界の国々のあらまし」などが掲載されており、生徒の地理的認識を高めるよう配慮されている。</p> <p>④地図やグラフの読み取りなど、小学校での既習事項を確認することができる。</p>	<p>①「身近な地域の調査」の単元で、東京都練馬区の記述がある。</p> <p>②自然災害や防災教育に関するページが約7ページと、日本で起こりうる自然災害と各地で行われている防災への取り組みについて学べるよう工夫されている。</p> <p>③巻末に抽象的な用語の「用語解説」はないが、当社のHPなどで、ワークシートとともに、解説が読めるよう工夫がされている。</p> <p>④教科書 p.138～141 で地形図の見方や主題図の読み取りなど、小学校での既習事項を確認することができる。</p>
2 構成・分量	<p>①総ページ数は277で、見開き2ページで1単位時間の内容となっており、配当時間が適切である。</p> <p>②見開き1時間の紙面が「興味・関心を引き出す導入資料」→「学習を見通す学習課題」→「本文」→「学習を振り返る確認」の流れで構成されている。</p> <p>③世界各地の人々の生活と地域の部分で、気候ごとに特集と1ページの分量でまとめられている。</p> <p>④資料と文の割合が6対4で、資料の提示が行える。</p>	<p>①総ページ数は259で、見開き2ページで1単位時間の内容となっており、配当時間が適切である。</p> <p>②「ふりかえる」「読み解こう」のコーナーや「学習のまとめと表現」があり、段階的な学習を通して、学力の着実な向上が図られるよう工夫されている。</p> <p>③世界各地の人々の生活と地域の部分で、気候ごとに特集と1ページの分量でないため、差が生じている。</p> <p>④資料と文の割合が6対4で、資料の提示が行える。</p>	<p>①総ページ数は275で、見開き2ページで1単位時間の内容となっており、配当時間が適切である。</p> <p>②見開き1時間の誌面が、興味・関心をひく「導入」→「学習課題」→わかりやすい「本文」→学習事項を振り返る「確認しよう」「説明しよう」の流れで構造化されており、基礎的・基本的な知識や技能、概念が確実に習得できるよう配慮されている。</p> <p>③世界各地の人々の生活を最初に画像で紹介し、気候ごとにまとめられている。</p> <p>④資料と文の割合が6対4で、資料の提示が行える。</p>
3 表記・表現	<p>①日本の範囲について、現在日本がかかえる領土をめぐる問題やその背景について記述されている。</p>	<p>①日本固有の領土である北方領土や竹島が不法に占拠されている状況について記述されている。</p>	<p>①北方領土や竹島、尖閣諸島が日本固有の領土であることが明記され、平和的な解決に向けてどのような方法があるのか、考えられるよう配慮されている。</p>
4 使用上の便宜	<p>①ユニバーサルデザインに配慮し、見分けやすい色を使用するなど工夫がされている。</p> <p>②小学校で振り返るなど、小中連携を意識した工夫がされている。</p> <p>③同社の教科用図書「地図」があり、地図の活用を意識した工夫がなされている。</p> <p>④巻末に世界と日本に関するそれぞれの統計資料が掲載されている。</p>	<p>①ユニバーサルデザインに配慮し、見分けやすい色を使用するなど工夫がされている。</p> <p>②小学校に登場したキャラクターが再び登場するなど、小中連携を意識した工夫がされている。</p> <p>③同社の教科用図書「地図」がなく、地図の活用を意識した工夫がなされていない。</p> <p>④巻末に世界と日本に関するそれぞれの統計資料が掲載されている。</p>	<p>①ユニバーサルデザインに配慮し、見分けやすい色を使用するなど工夫がされている。</p> <p>②小学校の既習事項を確認することができ、小中連携を意識した工夫がされている。</p> <p>③同社の教科用図書「地図」があり、地図の活用を意識した工夫がなされている。</p> <p>④巻末に統計資料は掲載されていないが、「地図」に記載されており、「地図」の活用を促す工夫がされている。</p>

調査委員会における調査研究報告書

教科名（社会【地理的分野】）

No.2

調査研究の観点	所 見		
	発行者（日本文教出版） 発行者番号（116）	発行者（ ） 発行者番号（ ）	発行者（ ） 発行者番号（ ）
1 内容	<p>①「身近な地域の調査」の単元で、東京都に関する記述がない。</p> <p>②自然災害や防災教育に関するページが約20ページと、様々な災害や防災・減災について体系的に学べるよう工夫されている。</p> <p>③巻末の「用語解説」は、地理的用語を6種類に区分されており、その用語が重要語句となっているページを参照できるように工夫されている。</p> <p>④地図やグラフなど小学校の既習事項を確認することができる。</p>	/	
2 構成・分量	<p>①総ページ数は269で、見開き2ページで1単位時間の内容となっており、配当時間が適切である。</p> <p>②見開き2ページ＝1授業時間の中に、「学習課題」が明確に示されており、また「学習の確認と活用」が設けられ、学習のポイントの確実な習得の工夫がされている。</p> <p>③世界各地の人々の生活を最初に画像で紹介し、気候ごとにまとめられている。</p> <p>④図の大きさや文との割合がやや偏っている。（図4対6文）</p>		
3 表記・表現	<p>①日本の領域について、歴史的背景や諸外国との関係が詳しく説明されており、日本固有の領土であることを明記している。</p>		
4 使用上の便宜	<p>①ユニバーサルデザインに配慮し、見分けやすい色を使用するなど工夫がされている。</p> <p>②「連携コーナー」を設け小学校での既習事項を確認でき、小中連携を意識した工夫がされている。</p> <p>③同社の教科用図書「地図」がなく、地図の活用を意識した工夫がなされていない。</p> <p>④巻末に世界と日本に関するそれぞれの統計資料が掲載されていない。</p>		